

貸借対照表
(平成23年9月30日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	1,187,882	流動負債	769,317
現金及び預金	129,127	支払手形	212,486
受取手形	32,988	買掛金	104,763
売掛金	626,364	1年内返済予定の長期借入金	42,492
商品及び製品	112,022	未払金	249,289
仕掛品	26,425	未払費用	46,117
原材料及び貯蔵品	173,455	未払法人税等	72,020
前払費用	5,649	預り金	4,068
繰延税金資産	29,367	賞与引当金	7,230
未収入金	46,864	ポイント引当金	30,848
未収消費税等	13,535	固定負債	177,271
その他	303	長期借入金	85,016
貸倒引当金	△ 8,222	退職給付引当金	30,443
固定資産	1,557,465	役員退職慰労引当金	60,812
有形固定資産	1,450,329	その他	1,000
建物	873,562	負債合計	946,589
構築物	25,761	純資産の部	
機械及び装置	247,880	株主資本	1,798,758
車両運搬具	3,298	資本金	215,000
工具、器具及び備品	18,953	資本剰余金	175,000
土地	280,874	資本準備金	175,000
無形固定資産	26,393	利益剰余金	1,408,758
ソフトウェア	25,959	その他利益剰余金	1,408,758
電話加入権	327	別途積立金	580,000
水道施設利用権	106	繰越利益剰余金	828,758
投資その他の資産	80,741		
出資金	15		
破産更生債権等	19,102		
長期前払費用	5,129		
繰延税金資産	41,543		
敷金保証金	24,572		
保険積立金	8,230		
その他	1,250		
貸倒引当金	△ 19,102	純資産合計	1,798,758
資産合計	2,745,347	負債・純資産合計	2,745,347

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

- | | |
|---------|--|
| ①商品及び製品 | 総平均法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定) |
| ②原材料 | 総平均法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定) |
| ③仕掛品 | 総平均法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定) |
| ④貯蔵品 | 最終仕入原価法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定) |

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。

ただし、建物（建物附属設備を除く）については定額法を採用しております。

また、取得価額 10 万円以上 20 万円未満の少額減価償却資産については、3 年間均等償却によっております。

②無形固定資産（リース資産を除く）

・自社利用のソフトウェア
社内における利用可能期間（5 年）に基づく定額法によっております。

・その他の無形固定資産
定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

②賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

③退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

なお、当社は簡便法により退職給付引当金を設定しております。

④役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

⑤ポイント引当金

当社製品のユーザーに付与したニュートリーポイントの賞品引換使用に備えるため、当事業年度末において将来使用されると見込まれる額を引当計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

(5) 重要な会計方針の変更

資産除去債務に関する会計基準の適用

当事業年度より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 担保に供している資産及び担保に係る債務

担保に供している資産

建物	863,733 千円
構築物	25,761 千円
<u>土地</u>	<u>280,769 千円</u>
合 計	1,170,264 千円

担保に係る債務

1年内返済予定の長期借入金	42,492 千円
<u>長期借入金</u>	<u>85,016 千円</u>
合 計	127,508 千円

(2) 有形固定資産の減価償却累計額

減価償却累計額 597,739 千円

(3) 圧縮記帳額

有形固定資産に係る圧縮記帳累計額は、61,250 千円であります。

3. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産（流動）

未払事業税	5, 352千円
貸倒引当金	3, 212千円
賞与引当金	2, 899千円
ポイント引当金	12, 370千円
未払金	4, 244千円
未払費用	1, 150千円
たな卸資産	138千円
合計	29, 367千円

繰延税金資産（固定）

退職給付引当金	12, 207千円
役員退職慰労引当金	24, 385千円
貸倒引当金	3, 734千円
減損損失	853千円
資産除去債務	145千円
その他	216千円
合計	41, 543千円
繰延税金資産合計	70, 911千円

4. 金融商品に関する注記

（1）金融商品の状況に関する事項

①金融商品に対する取組方針

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、また、資金調達については、必要な運転資金を主に銀行借入によるものとする方針です。デリバティブ取引は行っておりません。

②金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

営業債権である受取手形、売掛金及び未収入金は、顧客の信用リスクに晒されております。当該リスクに関しては、当社の与信管理規程に従い、取引先ごとの期日管理及び残高管理を行うとともに、主な取引先の信用状況を年次ごとに把握する体制としております。

営業債務である支払手形、買掛金、未払金は、その全てが1年以内の支払期日です。

長期借入金は主に設備投資に係る資金調達です。

また、営業債務や借入金は、流動性リスクに晒されておりますが、当社では月次に資金繰り計画を作成するなどの方法により管理しております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

平成23年9月30日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

	貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
(1) 現金及び預金	129,127	129,127	—
(2) 受取手形	32,988		
貸倒引当金	△384		
	32,604	32,604	—
(3) 売掛金	626,364		
貸倒引当金	△7,293		
	619,071	619,071	—
(4) 未収入金(※)	46,318	46,318	—
資産計	827,122	827,122	—
(1) 支払手形	212,486	212,486	—
(2) 買掛金	104,763	104,763	—
(3) 1年内返済予定の長期借入金	42,492	42,492	—
(4) 未払金	249,289	249,289	—
(5) 未払法人税等	72,020	72,020	—
(6) 長期借入金	85,016	85,016	—
負債計	766,066	766,066	—

(※) 未収入金に対応する一般貸倒引当金を直接控除しております。

(注) 1. 金融商品の時価の算定方法

資産

- (1) 現金及び預金 (2) 受取手形 (3) 売掛金 (4) 未収入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。また、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、貸倒見積高を算定しているため、時価は決算日における貸借対照表価額から現在の貸倒見積高を控除した金額に近似しており、当該価額をもって時価としております。

負債

- (1) 支払手形 (2) 買掛金 (4) 未払金 (5) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

- (3) 1年内返済予定の長期借入金 (6) 長期借入金

借入金は、変動金利によるものであり、短期間で市場金利を反映するため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

5. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	749円48銭
1株当たり当期純利益	67円66銭

6. 重要な後発事象

該当事項はありません。

7. 当期純損益金額

当期純利益	162,396千円
-------	-----------